



夜の泉浄水所

まもりつづける 未来へつなげる 水道水!

～ 片山浄水所・泉浄水所連絡管布設工事 ～

2つの浄水所をつなぎ 災害に強い水道に!!



安定給水を継続・強化するため、片山浄水所を南部地域の拠点として施設を更新し、浄配水機能の充実を図っていきます。

約1年、地中でトンネルを掘るよ!
全体工事終了まで4年以上かかる
とても大きい工事なんだ!



水道部初!!
シールドマシン
完成!



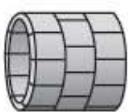
いよいよ掘削が始まります!

掘進深さ: 約10m
水道管口径: 直径1m
工事区間: 約3km
工事期間:
平成28年11月28日
～平成33年3月19日

工事の目的は?

- ① 大容量送水管としての機能
 - ★片山浄水所と泉浄水所の自己水の相互融通ができるよ。
 - ★災害時には、管内に貯まった水(約2400m³)を利用することもできるよ。
- ② 片山浄水所から自然流下による泉浄水所配水区域へのバックアップ
 - ★片山浄水所は泉浄水所より標高が50m高く、エネルギーを使わず自然流下により水を送ることができるんだ。
 - ★大規模な停電の際にも、活躍するね。

水道管を埋める方法は?

- ① 工事区間が長く、交通量の多い道路に布設するため水道部では初となるシールド工法を採用したよ。
- ② 片山浄水所と泉浄水所の中間地点から2台のシールドマシンが、それぞれ2つの浄水所を目指し土の中を掘り進んでいくよ。
- ③ シールドマシンは進むごとに、セグメント(トンネルの外壁となる鋼製ブロック)をリング状に組み立て、トンネルを造っていくんだ。
セグメント 
- ④ トンネル完成後は、新しい水道管をトンネル内に1本ずつ運んでつなぐよ。 

工事期間中、近隣の皆さまには御迷惑をおかけいたしますが、安全第一で工事を進めますので御協力をお願い申し上げます。